

（土）午後 令和 6 年測量士試験解答例

解答欄

必須 [No. 1]

問 A

ア	地図の調製
イ	基本測量
ウ	測量の基礎
エ	小縮尺図
オ	測量成果
カ	測量記録
キ	国土地理院の長
ク	汚損
ケ	効用
コ	国土地理院の長
サ	基本測量又は公共測量

問 B

問 B-1

ア	実施
イ	作業計画の立案
ウ	主任技術者
エ	測量士
オ	実務経験
カ	測量士又は測量士補

問 B-2

記号	正しいものには○, 間違っているものには×	正しい内容
a	×	測量計画機関に作業計画の変更を届け出て, 承認を得てから観測者を交代して作業を続行し た
b	○	
c	×	観測及び点検計算を完了後, 測量計画機関へ報告し , 点検測量の対象となる基線の指示を受けてから
d	○	

問 B-3

交通誘導員の配置
測量中を表示した看板の設置

問 B-4

測	量	作	業	の	進	捗	状	況	を	適	宜	測	量	計
画	機	関	に	報	告	し	,	作	業	員	の	増	員	な
ど	を	行	つ	て	,	計	画	の	見	直	し	を	図	る
。														

問 C

問 C-1

ア	国土交通大臣
イ	技術的助言
ウ	承認
エ	測量の正確さ
オ	明示
カ	関係都道府県知事
キ	測量記録

問 C-2

観測機械の種類
観測法
計算法
精度管理の方法

問 C-3

測	量	の	重	複	を	除	き	,	正	確	さ	を	確	保
す	る	た	め	。										

問 C-4

ク	精度
ケ	検証結果
コ	意見

問 C-5

a	GNSS衛星からの電波の入射角に応じて受信位置が変化する影響を軽減するため。
b	太陽高度が低いことによる構造物等の影や、雲量が多いことによる雲及びその影が写らないようにするため。

問 D

問 D-1

航空レーザ測深測量
車載写真レーザ測量によるオリジナルデータ等の三次元点群データ作成
UAV レーザ測量

問 D-2

1	級	及	び	2	級	基	準	点	の	設	置	を	省	略
で	き	,	既	知	点	で	の	観	測	作	業	が	不	要
な	た	め	作	業	時	間	の	短	縮	に	よ	る	作	業
の	効	率	化	が	期	待	で	き	る	。				

問 D-3

a	2
b	2
c	1
d	4
e	3

問 D-4

最新のデータにアップデートしたウイルスチェックソフトでチェックする。
電子媒体にデータを追記できないことを確認する。

(土) 午後 令和 6 年測量士試験解答例

解答欄

選択(No. 2)

問 A

問 A-1

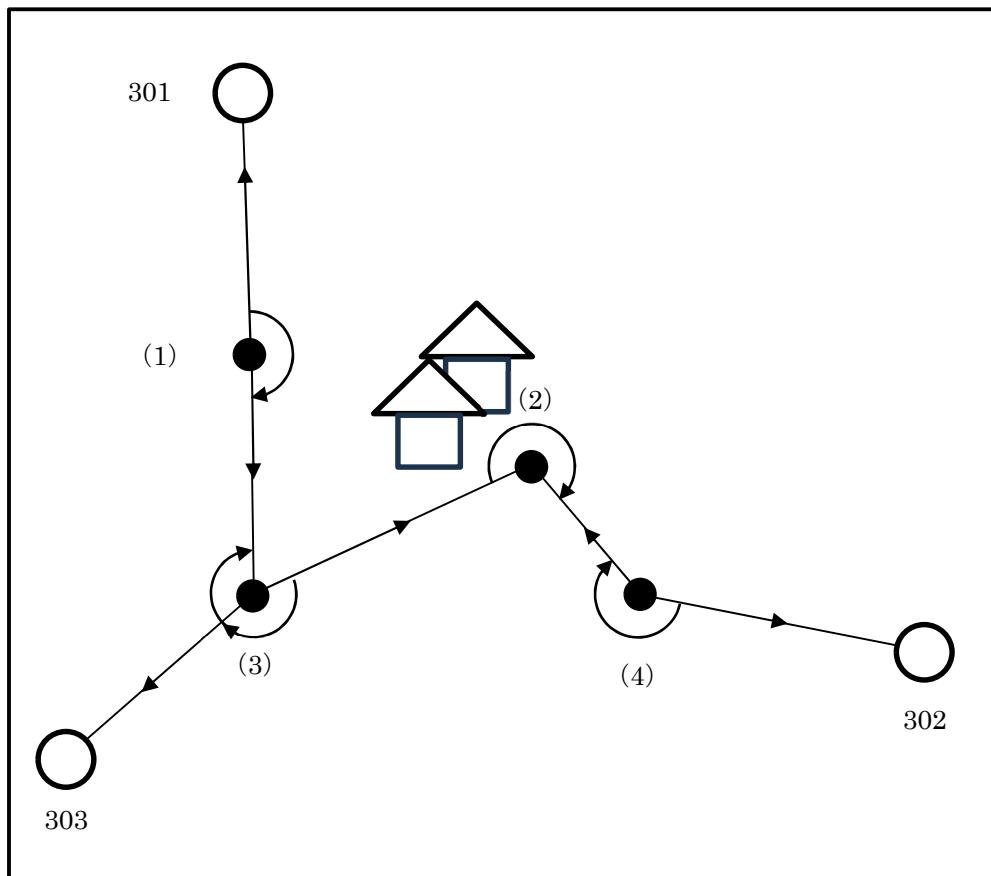
ア	平均計画図
イ	基準点現況調査報告書
ウ	平均図
エ	測量計画機関
オ	精度管理表
カ	品質評価表

問 A-2

路線長の制限が適用されない。
既知点間の距離の制限が適用されない。

問B

問B-1



問B-2

測	量	計	画	機	関	か	ら	示	さ	れ	た	点	檢	測
量	率	,	点	檢	箇	所	及	び	点	檢	方	法	に	基
づ	い	て	,	点	檢	測	量	を	行	う	.			

問 B-3

異なるセッションの組合せによる最少辺数の多角形の環閉合差を点検する。

異なるセッションで重複する基線ベクトルの較差を比較点検する。

問 B-4

測量機器検定基準に基づく測定値の正当性を保証する検定を行った機器を選定する。

問 C

問 C-1

ア	プレート
イ	長い
ウ	元期
エ	加えて
オ	今期

問 C-2

カ	X =	+ 2,099.880	m
キ	Y =	+ 2,200.360	m
ク	ΔX =	+ 0.120	m
ケ	ΔY =	- 0.360	m

問 C-3

1年当たりの地殻変動量
4.8 mm

許容範囲を超えるまでに掛かる年数
21 年

問 D

問 D-1

観測順序	
1	後視
2	前視
3	前視
4	後視

読定単位
0.1 mm

問 D-2

地	盤	沈	下	が	起	こ	つ	て	い	る	地	域	外	の
場	所	。												

地	盤	が	堅	固	な	場	所	。						

問 D-3

使	用	す	る	水	準	点	が	亡	失	,	傾	斜	,	埋
没	,	露	出	,	柱	石	き	損	,	球	分	き	損	し
て	い	な	い	か	。									

使	用	す	る	水	準	点	が	前	回	の	観	測	以	降
に	,	他	の	機	関	に	よ	り	移	転	改	埋	が	行
わ	れ	て	い	な	い	か	。							

問 D-4

観	測	中	も	地	盤	沈	下	は	進	行	し	て	お	り
,	観	測	期	間	が	長	く	な	る	と	,	地	盤	沈
下	を	正	確	に	判	断	で	き	な	く	な	る	た	め
。														

問 D-5

地	盤	沈	下	調	査	の	観	点	か	ら	,	2	班	の
交	差	す	る	水	準	点	の	観	測	を	で	き	る	限
り	同	一	時	期	に	行	う	。						

⑩ 午後 令和 6 年測量士試験解答例

解答欄

選択 [No. 3]

問 A

問 A-1

ア	方向
イ	タイム・オブ・ライト
ウ	平面直角
エ	相似
オ	後方

問 A-2

点	密	度	が	大	き	く	な	り	,	ス	ポ	ツ	ト	長
径	が	短	く	な	る	た	め	。						

問 A-3

26 度

問 B

問 B-1

ア	GNSS
イ	IMU
ウ	オリジナルデータ
エ	フィルタリング
オ	グリッドデータ

問 B-2

a	<input type="radio"/>
b	樹木の下や陰など、写真に写らない箇所のデータ作成が困難であるため。
c	対象地域が狭い範囲なので、有人航空機では経済的ではないため。

問 B-3

最近隣法

20.45 m

TIN

20.48 m

問 C

問 C-1

210 m

問 C-2

8 秒

問 C-3

7 コース

問 C-4

17 ギガバイト

問 C-5

同一撮影コース内の隣接数値写真との重複度が 80%以上、隣接撮影コースの数値写真との重複度が 60%以上を確保できるよう撮影条件を変更する。

問 D

間 D-1

1,456 m

問 D-2

每秒 90 往復

問 D-3

每秒 656,000 回

問 D-4

フ	ア	一	ス	ト	パ	ル	ス	と	ラ	ス	ト	パ	ル	ス
か	ら	取	得	し	た	高	さ	の	差	分	を	と	る	。

（土）午後 令和 6 年測量士試験解答例

解答欄

選択〔No. 4〕

問 A

問 A-1

22 枚

問 A-2

	X 座標 (m)	Y 座標 (m)
点 B を含む左下隅	+60,000	-32,000
点 I を含む左下隅	+63,000	-40,000

問 A-3

X 軸方向	84.0 cm
Y 軸方向	70.0 cm

問 A-4

河	川	な	ど	の	有	形	線	と	行	政	界	な	ど	の
無	形	線	が	重	複	又	は	近	接	す	る	場	合	に
は	無	形	線	を	転	位	す	る	。					

問 B

問 B-1

番号	正しいものには○, 間違っているものには×	間違っている箇所の正しい内容
1	×	ガウスの等角投影法 又は ガウス・クリューゲルの等角投影法
2	×	0.9999
3	○	
4	×	130
5	×	大きくなる

問 B-2

1,619 秒

問 B-3

ア	距離
イ	方位
ウ	500
エ	2,040

(アとイについては、解答の順が入れ替わっても正解)

問 B-4

極	を	地	図	主	点	と	し	,	中	緯	度	付	近	に
標	準	緯	線	を	設	け	る	と	,	そ	の	周	辺	に
東	西	方	向	に	ひ	づ	み	が	小	さ	い	地	域	を
確	保	す	る	こ	と	が	で	き	る	。				

<次のページに続く>

問 C

問 C-1

ア	2^N
イ	2a
ウ	2b
エ	256
オ	180
カ	213

問 C-2

キ	1,780
ク	803
ケ	1,781
コ	804
サ	8
シ	222
ス	100

問 D

問 D-1

ア	種類
イ	構造
ウ	品質

問 D-2

エ	空間
オ	時間
カ	応用スキーマ
キ	符号化規則
ク	メタデータ

(エとオについては、解答の順が入れ替わっても正解)

問 D-3

番号	正しいものには○, 間違っているものには×	正しい内容
1	×	集成
2	×	必ず 1 つだけ有する
3	○	
4	×	任意
5	×	構成される場合がある

(土) 午後 令和 6 年測量士試験解答例

解答欄

選択(No. 5)

問 A

問 A-1

ア	線形図
イ	線形地形図
ウ	水準点
エ	標高
オ	中心杭
カ	詳細測量

問 A-2

キ	見通杭
ク	水準測量
ケ	末端見通杭
コ	縦断面図

<次のページに続く>

問 A-3

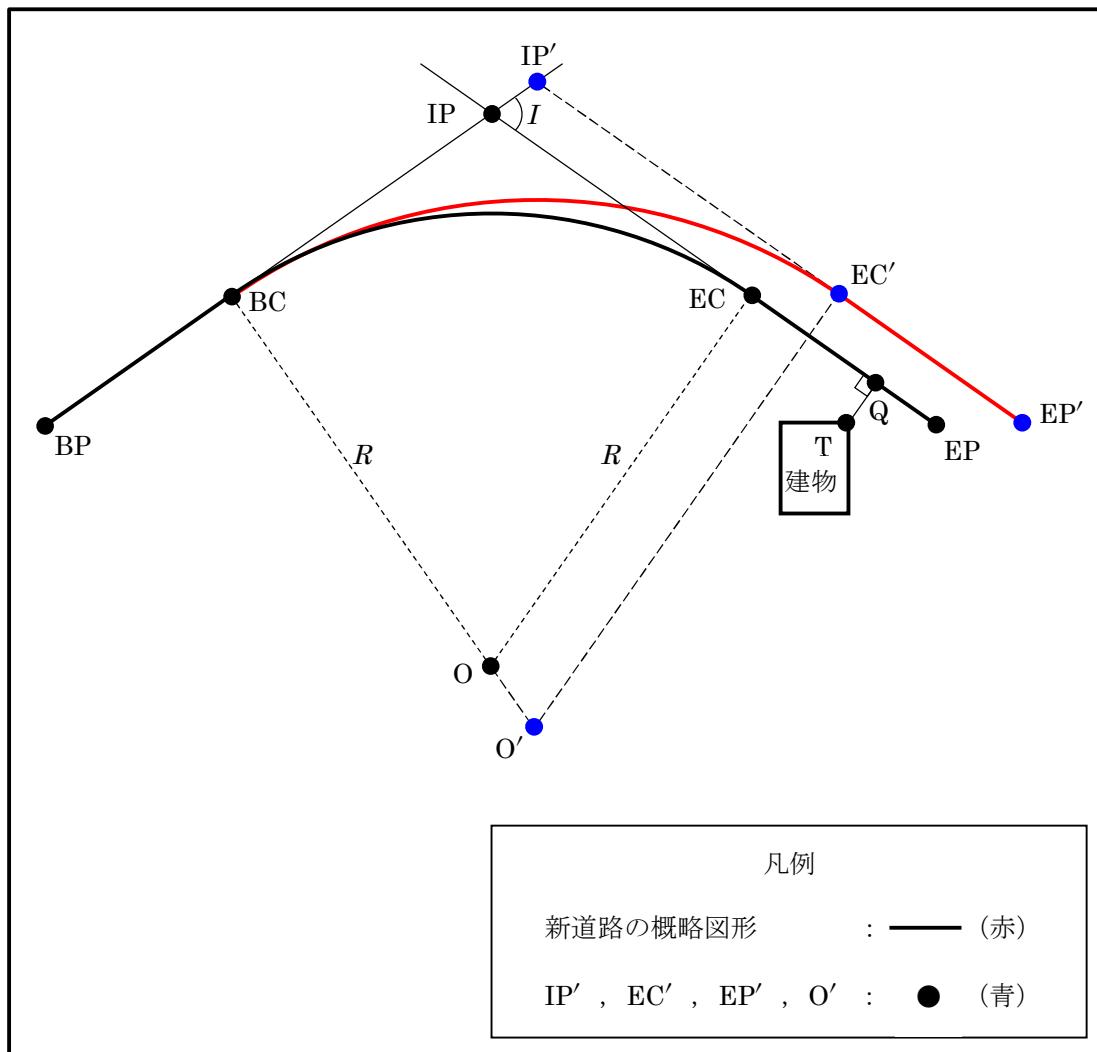
記号	正しいものには○, 間違っているものには×	間違っている場合の 正しい語句
j	○	
k	×	急になる
l	×	小さくなる

問 A-4

直	線	部	か	ら	円	曲	線	部	に	進	入	す	る	際
の	曲	率	の	急	激	な	変	化	を	防	ぎ	、	急	な
ハ	ン	ド	ル	操	作	を	せ	ず	に	済	む	よ	う	に
す	る	た	め	。										

問 B

問 B-1 及び問 B-2



問 B-1

直線 BC ~ IP'	36.48 m
-------------	---------

問 B-3

新道路の円曲線の曲線半径 R'	45.05 m
新道路の円曲線部分 BC ~ EC'	61.34 m

問 C

問 C-1

ア	公図等転写図
イ	公図等転写連続図
ウ	登記事項証明書
エ	土地調査表
オ	権利者調査表

問 C-2

① 境界点の間で視通が確保できる場合

隣接する境界点間の距離を現地で	測定し、境界測量の観測結果に基づき計算した境界点間の距離と比較を行いう。

② 境界点の間で視通が確保できない場合

トータルステーションの対辺測定機能を用いて境界点間の距離を測定し、境界測量の観測結果に基づき計算した境界点間の距離と比較を行う。

問 C-3

中 心 杭	5 本
用 地 幅 杭	12 本
用地境界仮杭	7 本

問 D

問 D-1

河	川	の	河	口	又	は	幹	川	へ	の	合	流	点	に
設	け	た	起	点	か	ら	,	河	心	に	沿	つ	て	2
0	0	m	間	隔	を	標	準	に	,	河	心	線	の	接
線	に	対	し	て	直	角	方	向	の	両	岸	の	堤	防
法	肩	又	は	法	面	等	に	選	定	す	る	。		

問 D-2 及び問 D-3

